

## II 児童生徒調査

### 1. 児童生徒自身や健康状態について

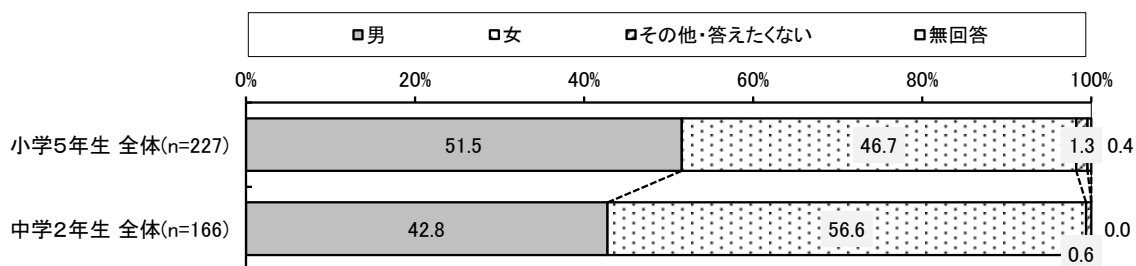
#### (1) 性別

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)

児童生徒の性別について、小学5年生では「男」が51.5%、「女」が46.7%であり、男子が女子を上回っている。

中学2年生は、「男」が42.8%、「女」が56.6%と男子に比べ女子が多くなっている。

【学年別】性別



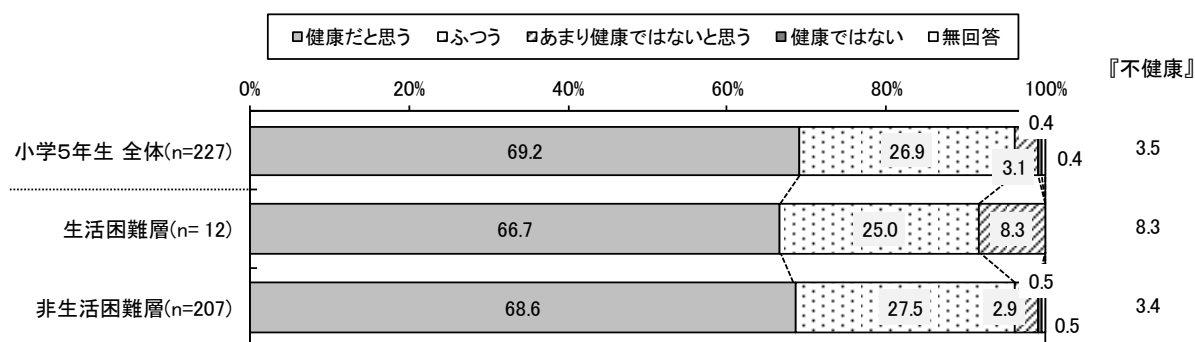
## (2) 主観的健康感

### 問2 あなたは、今健康ですか。(○は1つだけ)

現在自分を健康だと思うか(主観的健康感)については、小学校5年生では、「健康だと思う」が69.2%、「ふつう」が26.9%、「あまり健康ではないと思う」が3.1%、「健康ではない」が0.4%となっている。

生活状況別では、いずれの層も「健康だと思う」が6割台後半で最も高くなっているが、生活困難層では「健康ではない」との回答はないものの、「あまり健康ではないと思う」が8.3%と、非生活困難層をやや上回っている。

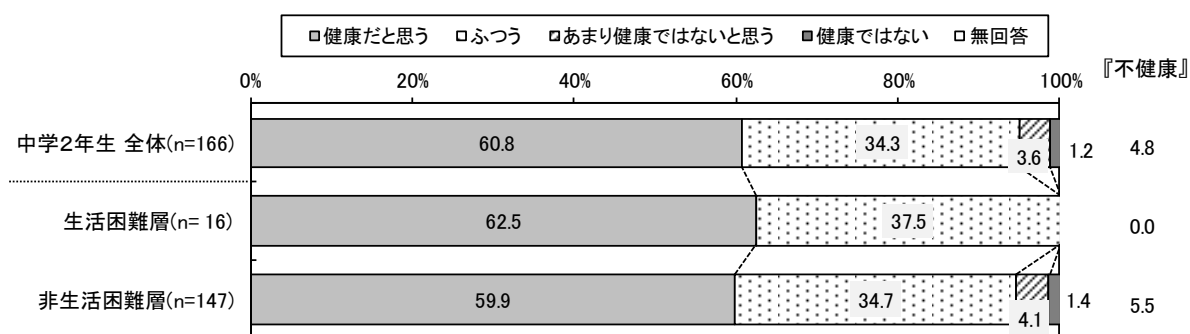
【小学5年生・生活状況別】主観的健康感



中学2年生では、「健康だと思う」が60.8%、「ふつう」が34.3%、「あまり健康ではないと思う」が3.6%、「健康ではない」が1.2%となっている。

生活状況別では、いずれの層も「健康だと思う」が6割程度で最も高く、小学5年生とは反対に、非生活困難層のみ「あまり健康ではないと思う」4.1%、「健康ではない」1.4%など『不健康』とする回答が見られる。

【中学2年生・生活状況別】主観的健康感

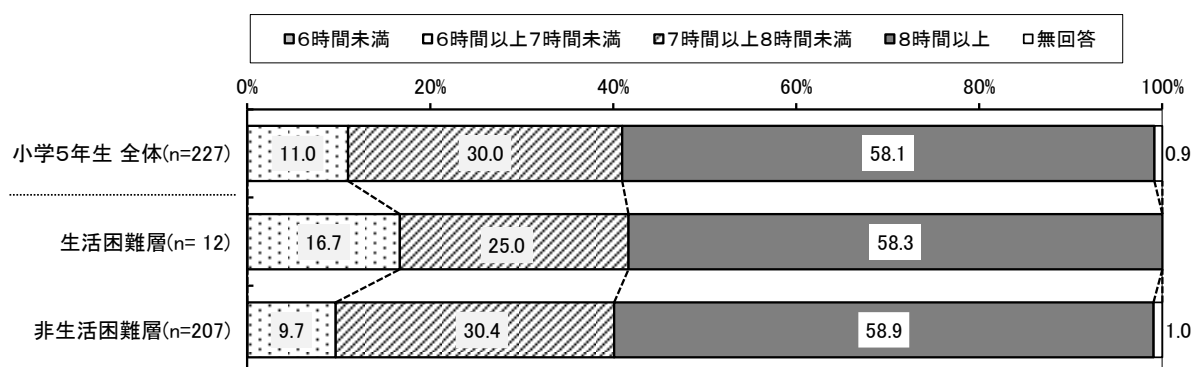


### (3) 学校に行く日の睡眠時間

問3 学校に行く日のすいみん時間を教えてください。(○は1つだけ)

学校に行く日の睡眠時間については、小学5年生では「8時間以上」が最も高く 58.1%、次いで「7時間以上8時間未満」が30.0%、「6時間以上7時間未満」が11.0%となっている。生活状況別では、いずれの層も「8時間以上」との回答が5割台後半で最も高くなっているが、生活困難層で「6時間以上7時間未満」が16.7%と、非生活困難層を上回っている。

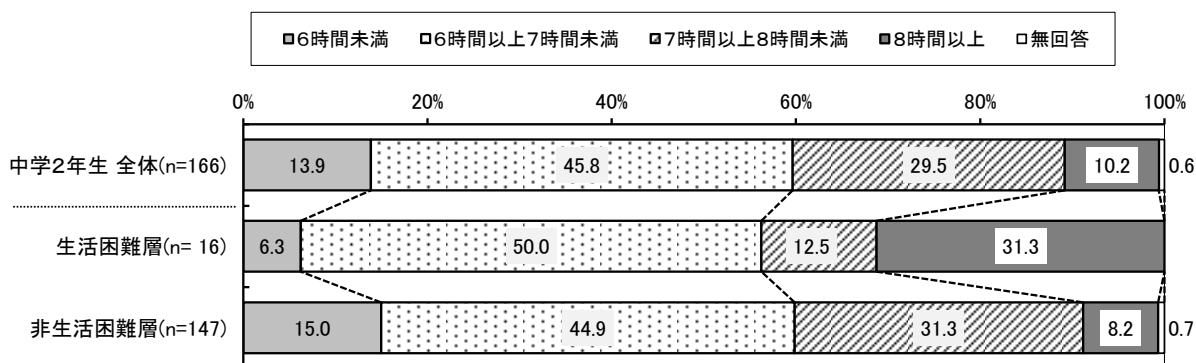
【小学5年生・生活状況別】学校に行く日の睡眠時間



中学2年生では「6時間以上7時間未満」が最も高く 45.8%、次いで「7時間以上8時間未満」が29.5%、「6時間未満」が13.9%、「8時間以上」が10.2%となっている。

生活状況別では、いずれの層も「6時間以上7時間未満」との回答が4割台後半～5割で最も高くなっているが、生活困難層で「8時間以上」が31.3%と非生活困難層を大きく上回っている。

【中学2年生・生活状況別】学校に行く日の睡眠時間



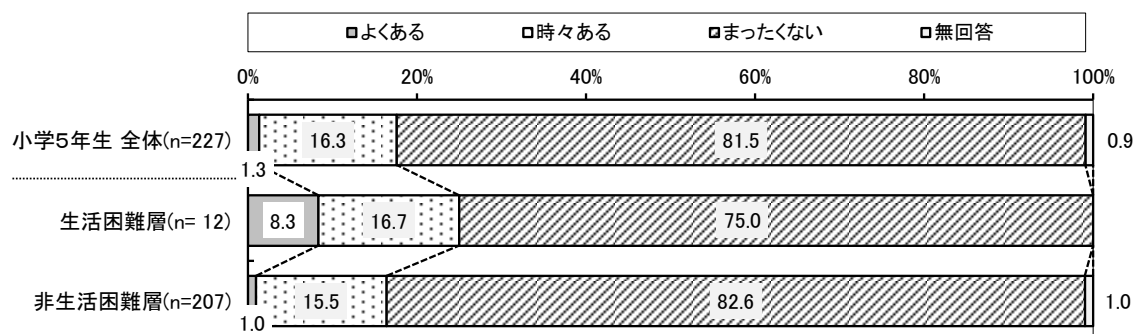
#### (4) 健康状態について

問4 あなたは、つぎの①から③のことがどれくらいありますか。(それぞれ○は1つだけ)

##### ① 昼間の居眠り

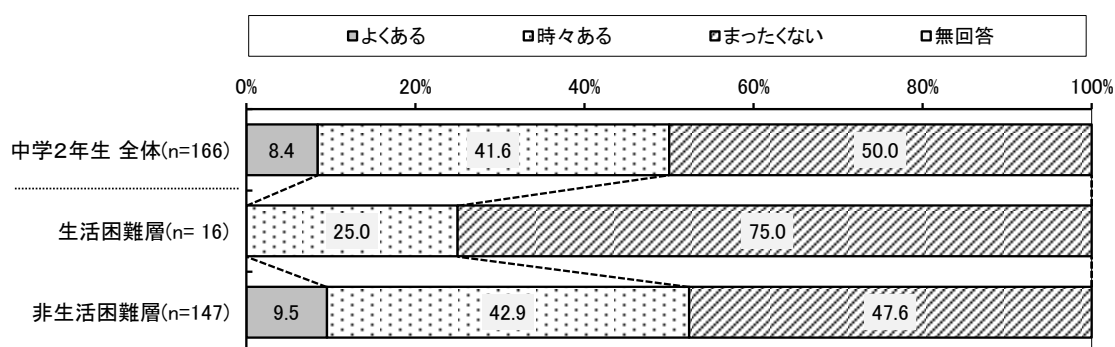
小学5年生では「まったくない」が最も高く81.5%、次いで「時々ある」が16.3%、「よくある」は1.3%となっている。生活状況別では、いずれの層も「まったくない」との回答が7割台後半～8割で最も高くなっているが、生活困難層では「よくある」が8.3%と非生活困難層を大きく上回っている。

【小学5年生・生活状況別】①昼間の居眠り



中学2年生では「まったくない」が最も高く50.0%、次いで「時々ある」が41.6%、「よくある」は8.4%となっている。生活状況別では、「まったくない」との回答は、生活困難層の75.0%が非生活困難層47.6%を大きく上回る。小学5年生の結果とは反対に、非生活困難層で「よくある」が9.5%と生活困難層を大きく上回っている。

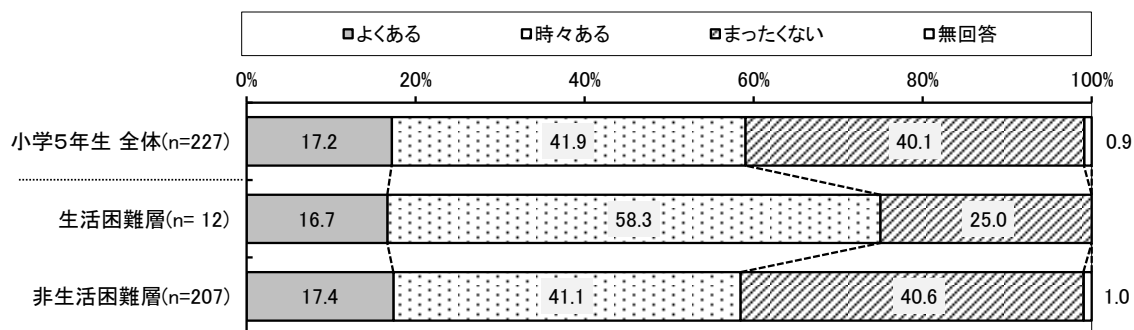
【中学2年生・生活状況別】①昼間の居眠り



## ② 疲れやすい

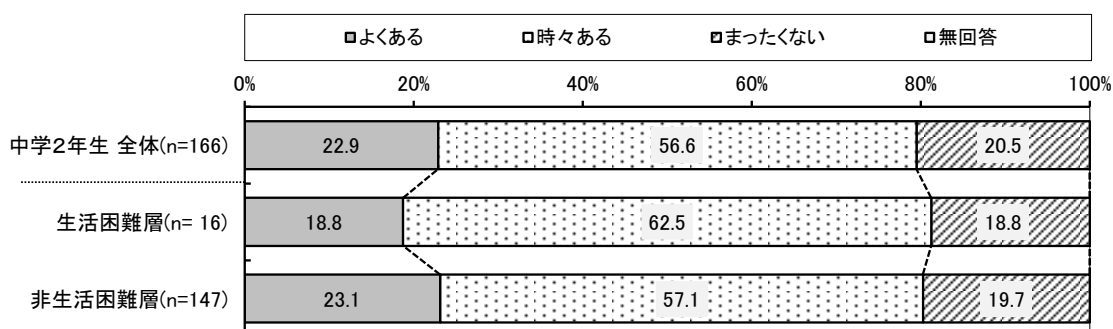
小学5年生では「時々ある」が41.9%、「まったくない」が40.1%、「よくある」は17.2%となっている。生活状況別では、生活困難層で「時々ある」が58.3%と非生活困難層の41.1%を大きく上回る。

【小学5年生・生活状況別】②疲れやすい



中学2年生では「時々ある」が56.6%で最も高く、次いで「よくある」が22.9%、「まったくない」が20.5%となっている。生活状況別では、「よくある」は非生活困難層の23.1%が生活困難層の18.8%を上回っている。

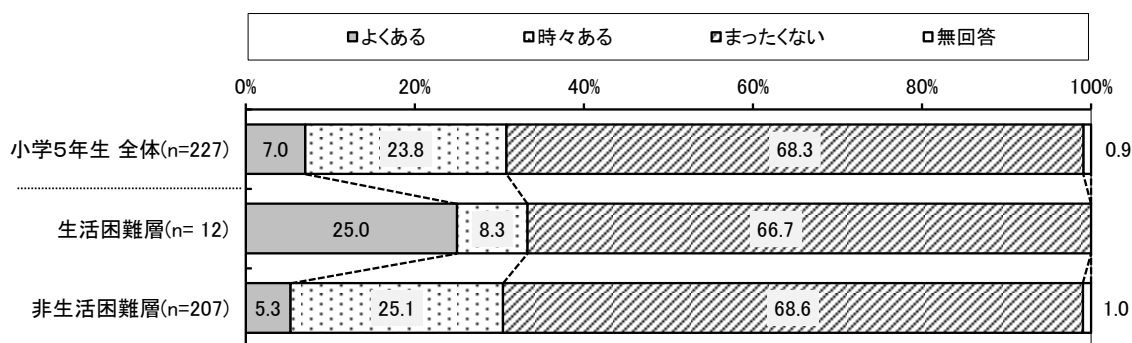
【中学2年生・生活状況別】②疲れやすい



### ③ 朝、食欲がない

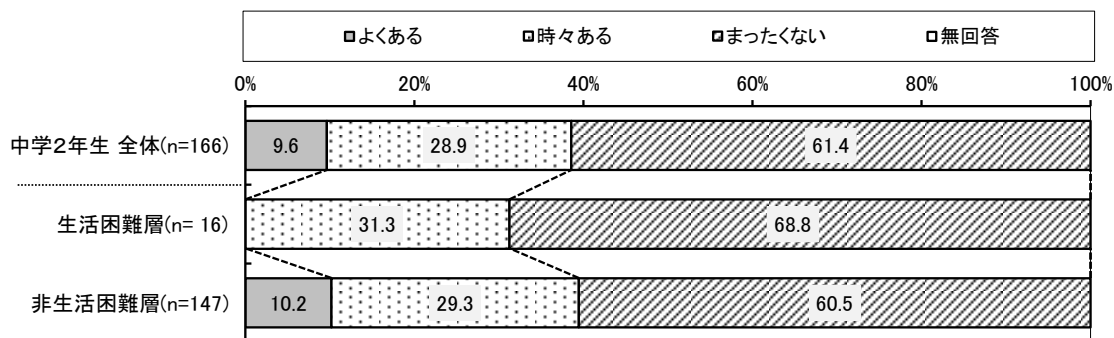
小学5年生では「まったくない」が68.3%と最も高く、次いで「時々ある」が23.8%、「よくある」は7.0%となっている。生活状況別では、生活困難層で「よくある」が25.0%と非生活困難層の5.3%を大きく上回る。

【小学5年生・生活状況別】③朝、食欲がない



【中学2年生・生活状況別】③朝、食欲がない

中学2年生では「まったくない」が61.4%と最も高く、次いで「時々ある」が28.9%、「よくある」は9.6%となっている。生活状況別では、「よくある」との回答は生活困難層ではなく、非生活困難層のみ10.2%となっている。



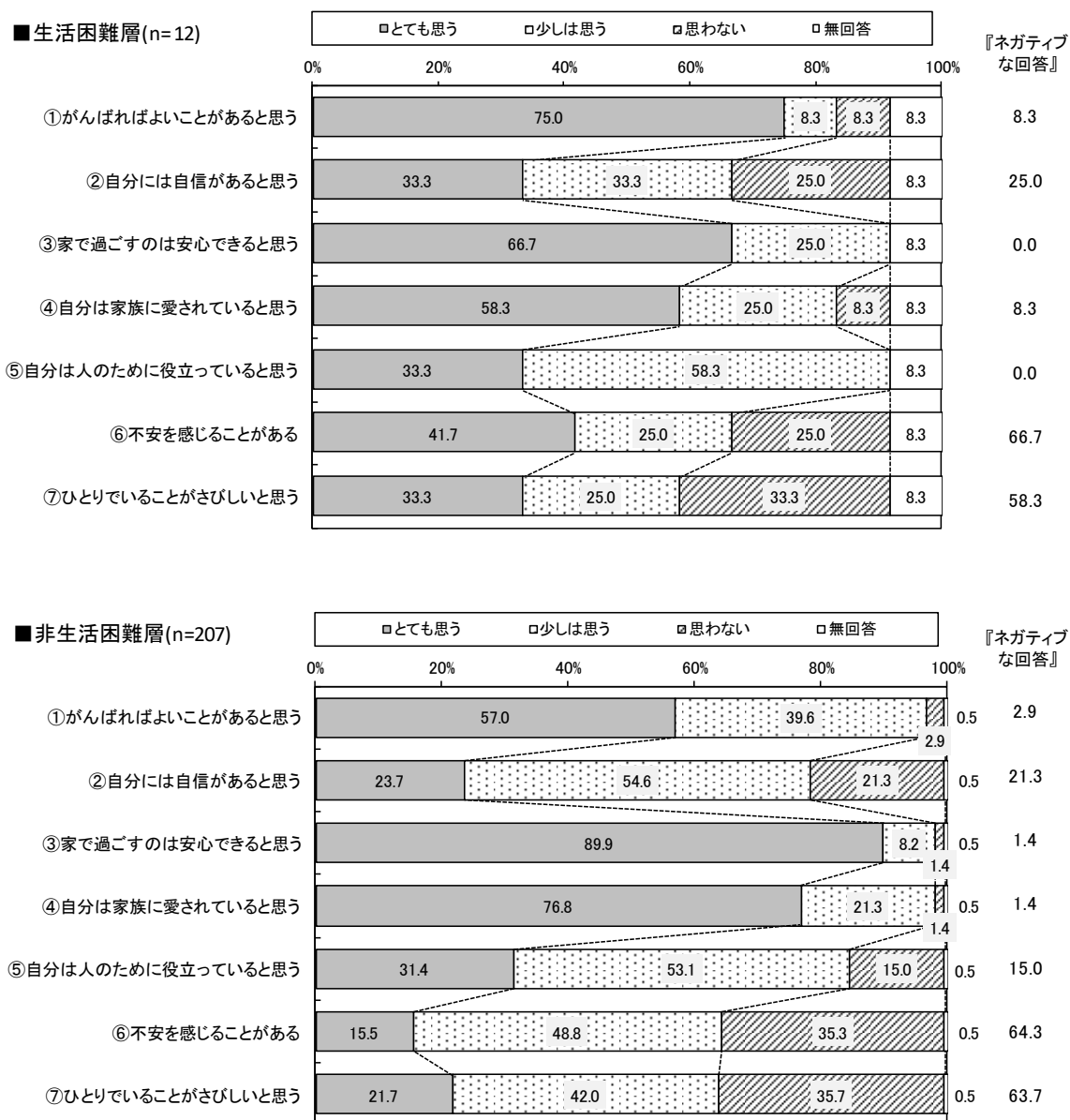
## 2. こころの状態や将来のことについて

### (1) こころの状態や自己肯定感等

問5 あなたは、次の①から⑦のことについて、どのように思いますか。(それぞれ○は1つだけ)

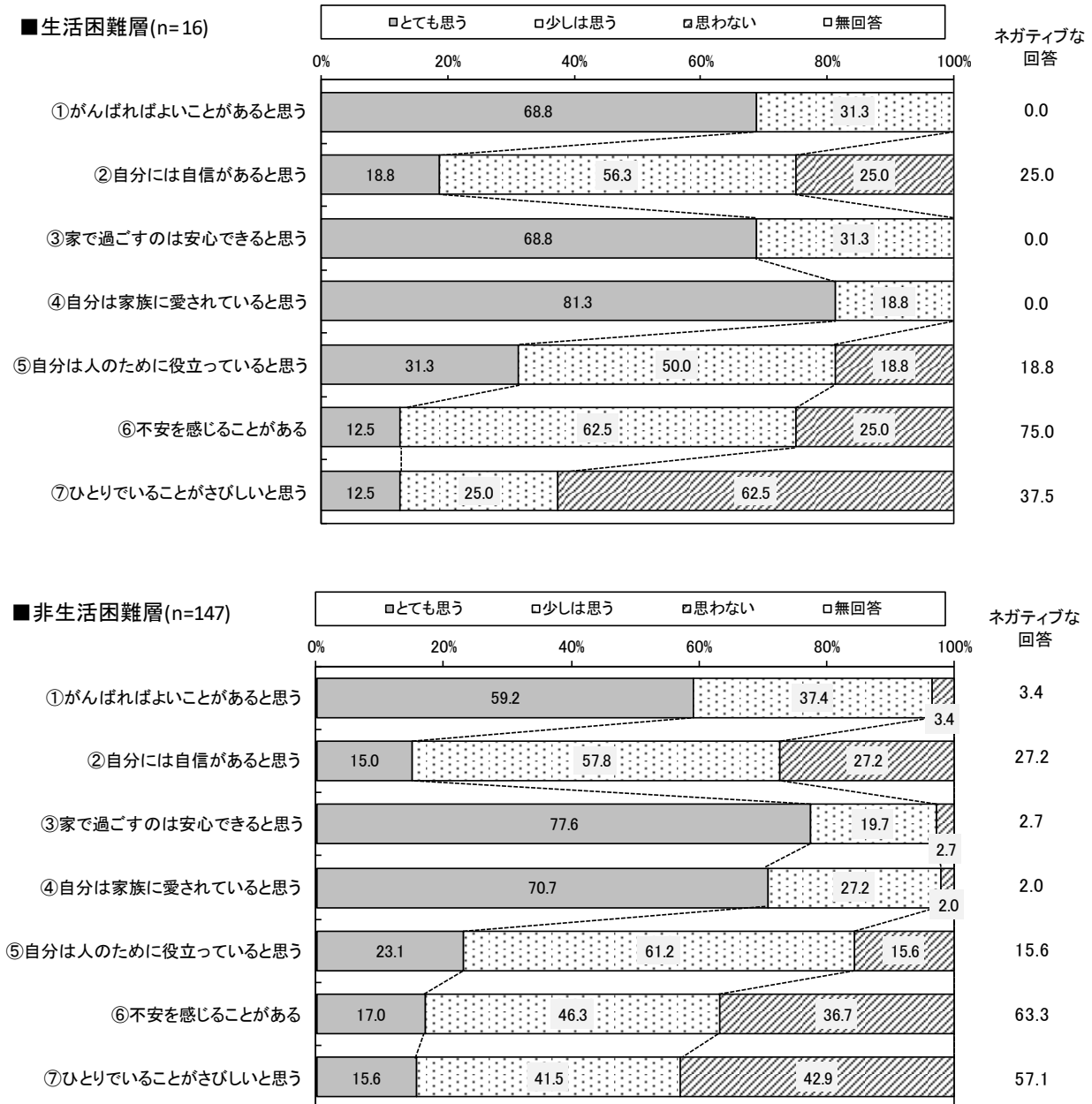
こころの状態や自己肯定感等について、小学5年生では、「③家で過ごすのは安心できると思う」「④自分は家族に愛されていると思う」で「とても思う」との回答は、非生活困難層が生活困難層を大きく上回る。反対に「⑥不安を感じることもある」「⑦ひとりであることがさびしいと思う」で「とても思う」との回答は、生活困難層が非生活困難層を大きく上回っている。

【小学5年生・生活状況別】こころの状態や自己肯定感等



中学2年生では、小学5年生とは対比的に、①～⑤の項目でいずれも「とても思う」とのポジティブな回答は、生活困難層が非生活困難層を上回っている。「⑥不安を感じることもある」「⑦ひとりであることがさびしいと思う」で「とても思う」とのネガティブな回答は、いずれも非生活困難層が生活困難層を上回る。

【中学2年生・生活状況別】 ころの状態や自己肯定感等



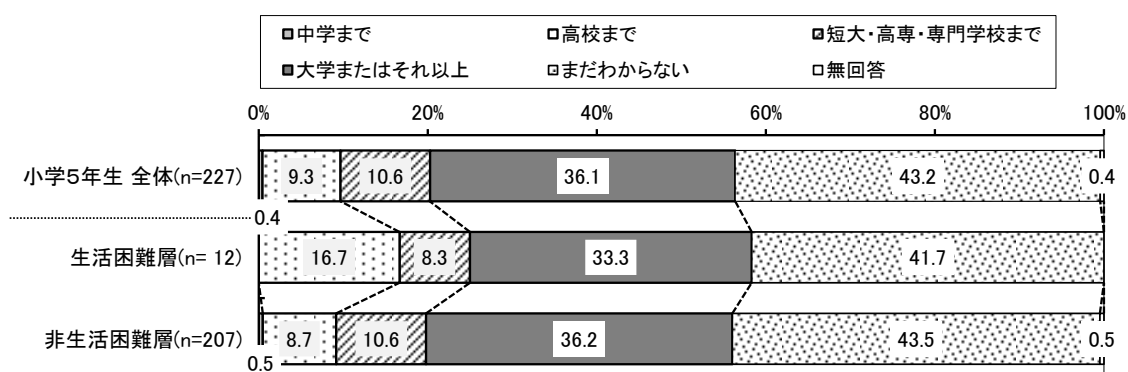


## (2) 進学希望

問6 あなたは、どの段階まで進学したいですか。(○は1つだけ)

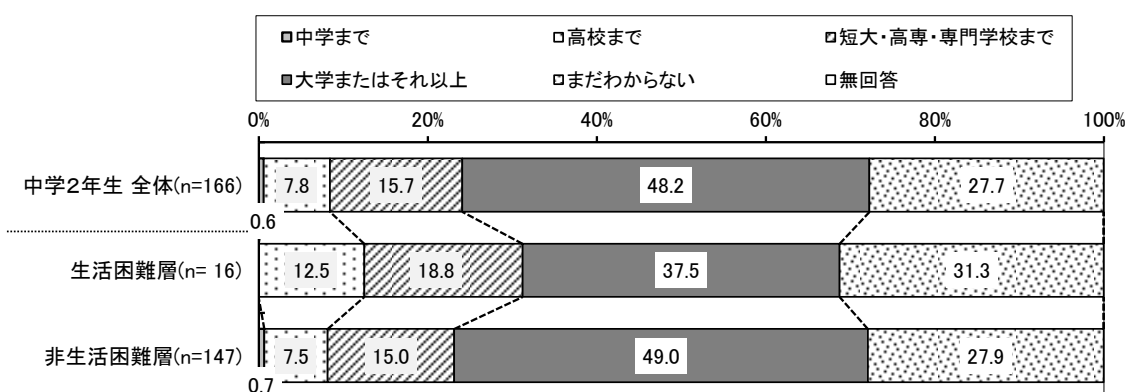
進学希望について、小学5年生では「まだわからない」が43.2%で最も高く、次いで「大学またはそれ以上」が36.1%、「短大・高専・専門学校まで」が10.6%、「高校まで」が10.6%となっている。生活状況別では、いずれの層も「まだわからない」4割前半で最も高くなっていますが、「高校まで」との回答は、生活困難層の16.7%が非生活困難層の8.7%を上回る。

【小学5年生・生活状況別】進学希望



中学2年生では「大学またはそれ以上」が48.2%で最も高く、次いで「まだわからない」が27.7%、「短大・高専・専門学校まで」が15.7%、「高校まで」が7.8%となっている。生活状況別でみると、「大学またはそれ以上」との回答は、非生活困難層の49.0%が生活困難層の37.5%を大きく上回る。

【中学2年生・生活状況別】進学希望

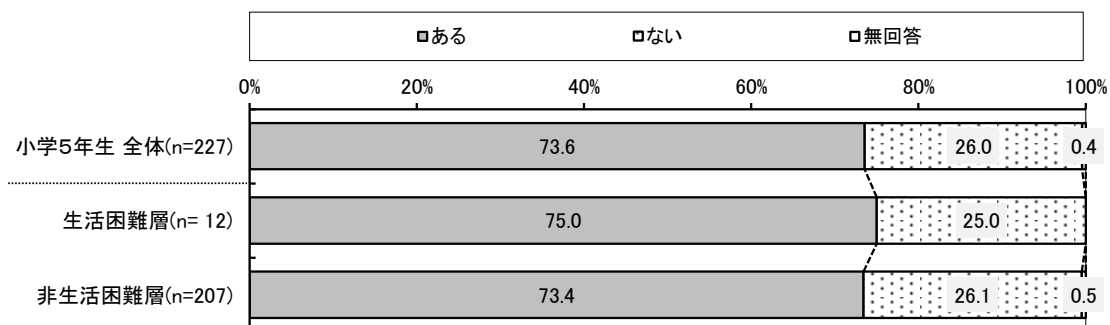


### (3) なりたい職業や夢の有無

問7 あなたは将来、なりたい職業や夢はありますか。(○は1つだけ)

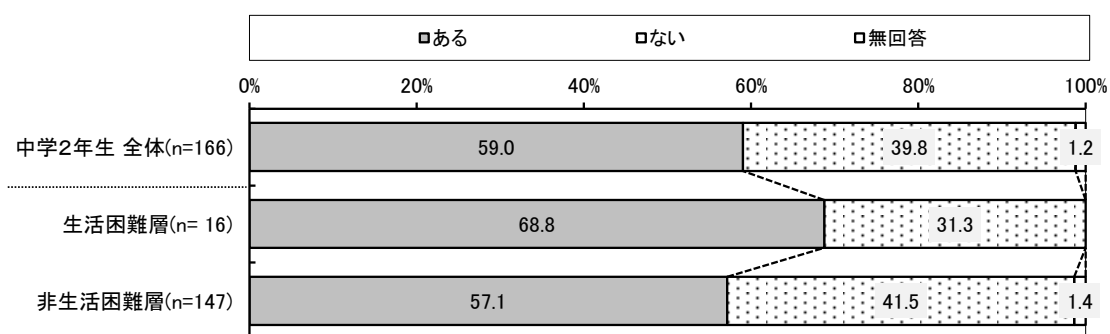
なりたい職業や夢について、小学5年生では「ある」73.6%、「ない」26.0%となっている。生活状況別でも、大きな差は見られない。

【小学5年生・生活状況別】なりたい職業や夢の有無



中学2年生では「ある」59.0%、「ない」39.8%となっています。生活状況別では、「ある」との回答は、生活困難層の68.8%が非生活困難層の57.1%を大きく上回る。

【中学2年生・生活状況別】なりたい職業や夢の有無



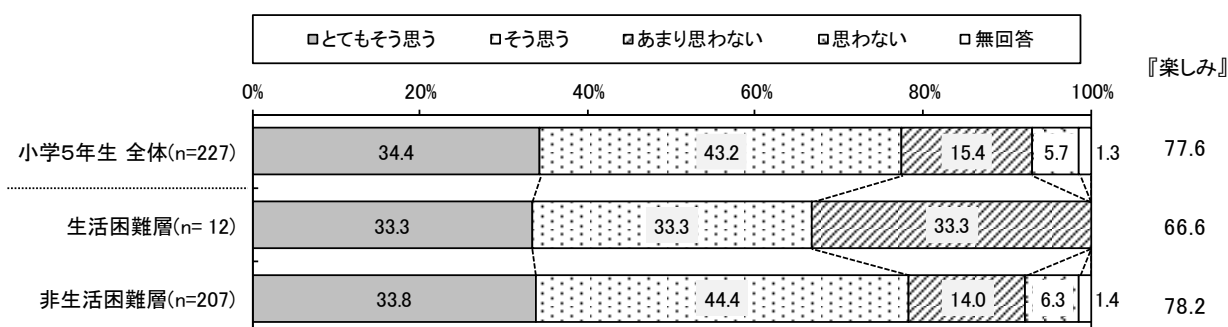
### 3. 学校生活や勉強について

#### (1) 学校に行くのは楽しみか

問8 学校に行くのは楽しみですか。(○は1つだけ)

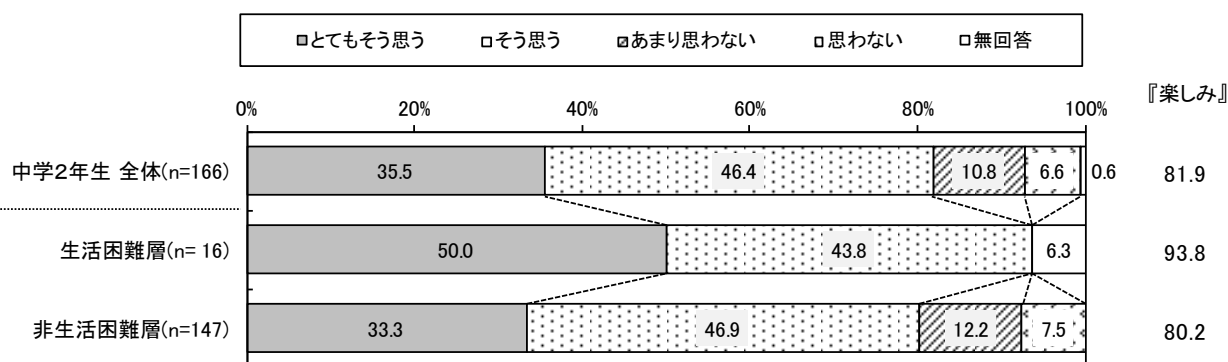
学校に行くのは楽しみかについて、小学5年生では「とてもそう思う」34.4%と「そう思う」43.2%を合計した『楽しみ』は77.6%となっている。生活状況別でみると、生活困難層では「あまり思わない」が33.3%と、非生活困難層の14.0%を大きく上回る。

【小学5年生・生活状況別】学校に行くのは楽しみか



中学2年生では「とてもそう思う」35.5%と「そう思う」46.4%を合計した『楽しみ』は81.9%となっている。生活状況別でみると、生活困難層では「とてもそう思う」が50.0%と、非生活困難層の33.3%を大きく上回る。

【中学2年生・生活状況別】学校に行くのは楽しみか

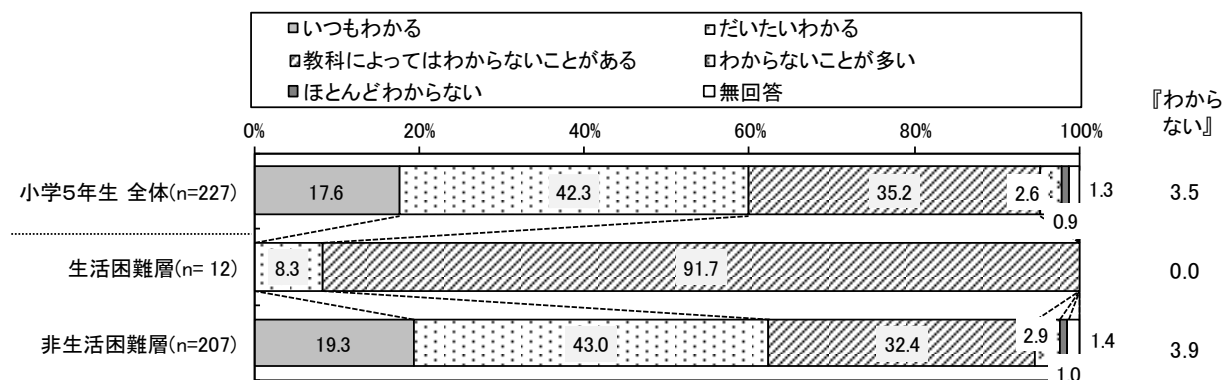


## (2) 学校の授業の理解度

問9 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(○は1つだけ)

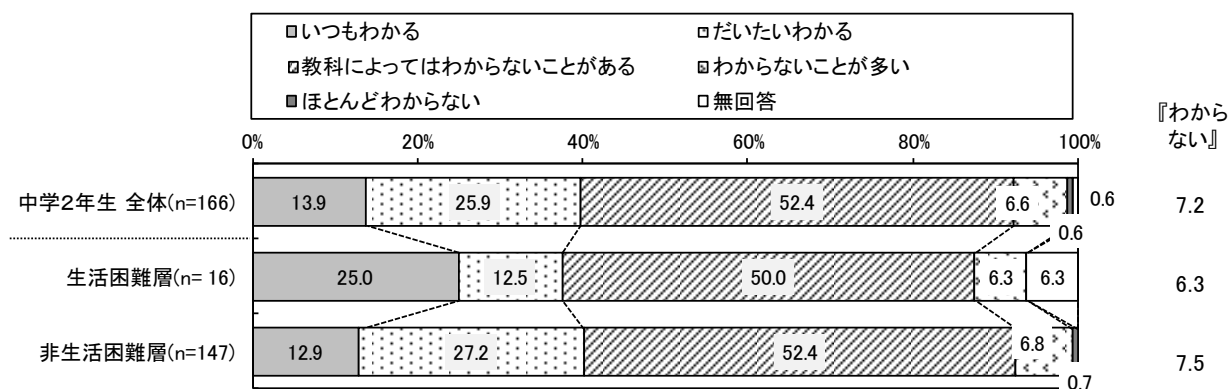
学校の授業の理解度について、小学5年生では「だいたいわかる」が42.3%と最も高く、次いで「教科によってはわからないことがある」が35.2%、「いつもわかる」が17.6%となっている。生活状況別でみると、生活困難層では「教科によってはわからないことがある」が91.7%と、非生活困難層の32.4%を大きく上回る。

【小学5年生・生活状況別】学校の勉強の理解度



中学2年生では「教科によってはわからないことがある」が52.4%と最も高く、次いで「だいたいわかる」が25.9%、「いつもわかる」が13.9%となっている。生活状況別でみると、「いつもわかる」との回答は、生活困難層の25.0%が非生活困難層の12.9%を大きく上回る。

【中学2年生・生活状況別】学校の勉強の理解度



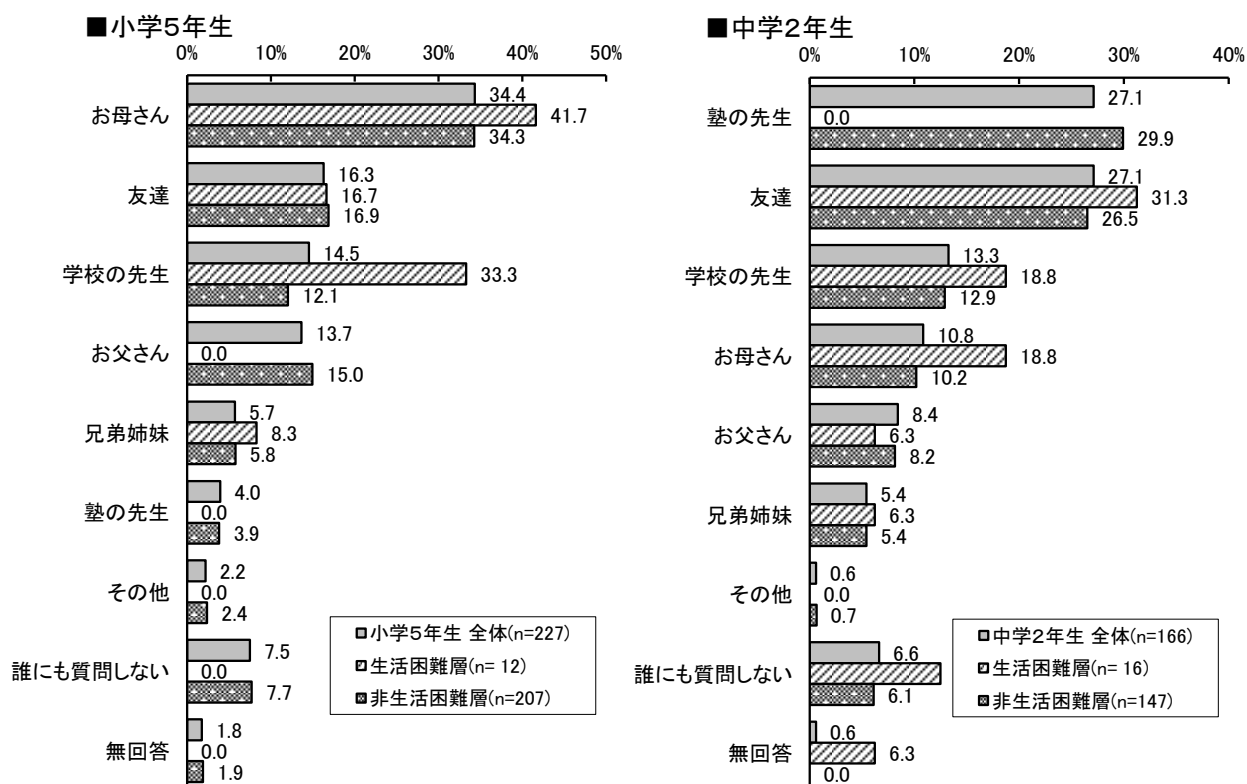
### (3) 勉強がわからないときに質問する相手

問 10 勉強していてわからないとき、だれに質問をしますか。(○は1つだけ)

勉強がわからないときに質問する相手について、小学5年生では「お母さん」が34.4%と最も高く、次いで「友達」が16.3%、「学校の先生」が14.5%、「お父さん」が13.7%などの順となっている。生活状況別でみると、生活困難層では「お母さん」41.7%、「学校の先生」33.3%などがいずれも非生活困難層の各34.3%、12.1%を上回っている。

中学2年生では「塾の先生」「友達」がともに27.1%、次いで「学校の先生」が13.3%、「お母さん」が10.8%などの順となっている。生活状況別でみると、生活困難層では「塾の先生」回答はなく、「友達」「学校の先生」「お母さん」などの割合が非生活困難層に比べて高くなっている。

【学年・生活状況別】勉強がわからないときに質問する相手

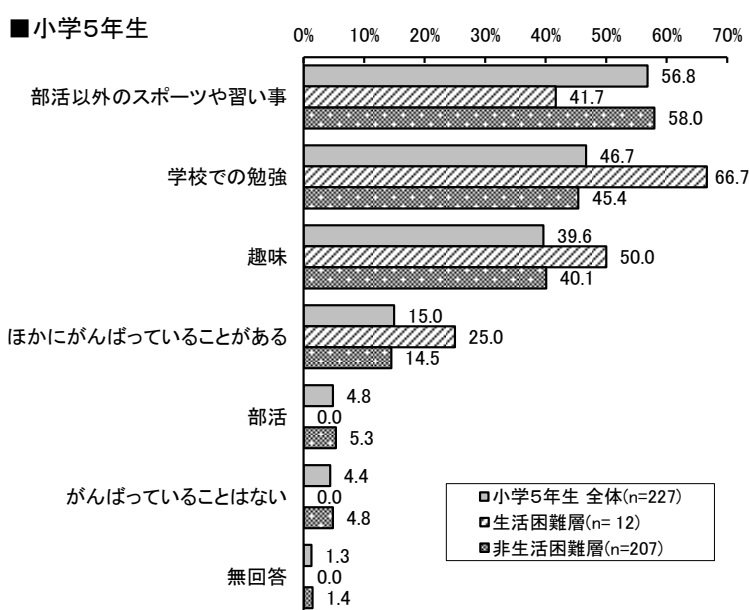


#### (4) 頑張っていること

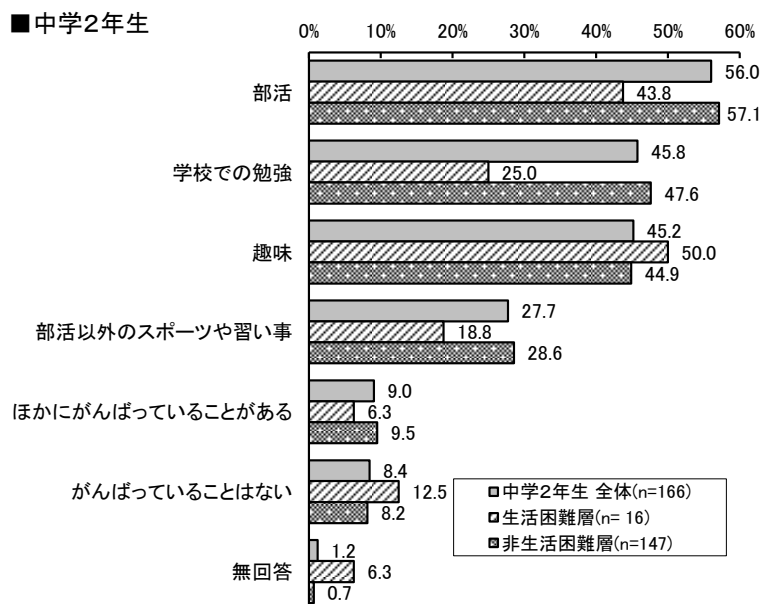
問 11 あなたが頑張っていることは何ですか。当てはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

頑張っていることについて、小学5年生では「部活以外のスポーツや習い事」が56.8%と最も高く、次いで「学校での勉強」が46.7%、「趣味」が39.6%、「ほかにがんばっていることがある」15.0%などの順となっている。生活状況別でみると、生活困難層では「学校での勉強」66.7%、「趣味」50.0%などがいずれも非生活困難層の各45.4%、40.1%を上回っています。反対に「部活以外のスポーツや習い事」は非生活困難層の58.0%が生活困難層の41.7%を大きく上回る。

【学年・生活状況別】頑張っていること



中学2年生では「部活」が56.0%と最も高く、次いで「学校での勉強」が45.8%、「趣味」が45.2%、「部活以外のスポーツや習い事」27.7%などの順となっている。生活状況別でみると、生活困難層では「趣味」、非生活困難層では「部活」「学校での勉強」「部活以外のスポーツや習い事」との回答の割合が高くなっている。



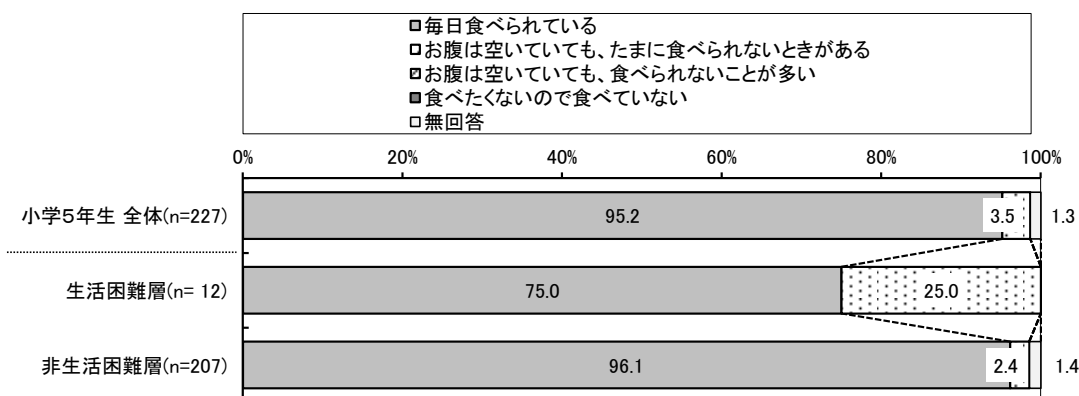
## 4. 食事の状況について

### (1) 家での食事について

問 12 あなたは家で食事を食べられていますか。(○は1つだけ)

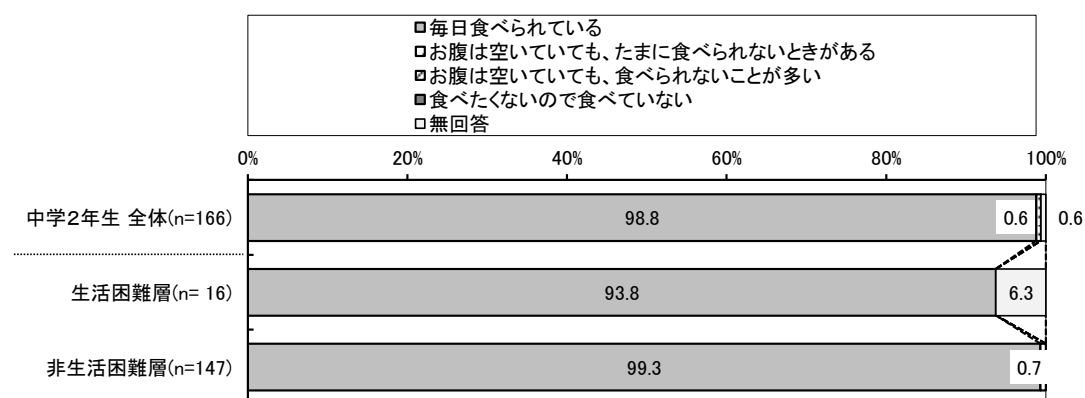
家での食事について、小学5年生では「毎日食べられている」が95.2%と大半を占め、「お腹は空いていても、たまに食べられないときがある」は3.5%となっている。生活状況別で見ると、生活困難層では「お腹は空いていても、たまに食べられないときがある」が25.0%と、非生活困難層の2.4%を大きく上回る。

【小学5年生・生活状況別】家での食事の状況



中学2年生では「毎日食べられている」が98.8%と大半を占め、「お腹は空いていても、たまに食べられないときがある」はわずかに0.6%となっている。生活状況別でも、大きな差は見られない。

【中学2年生・生活状況別】家での食事の状況

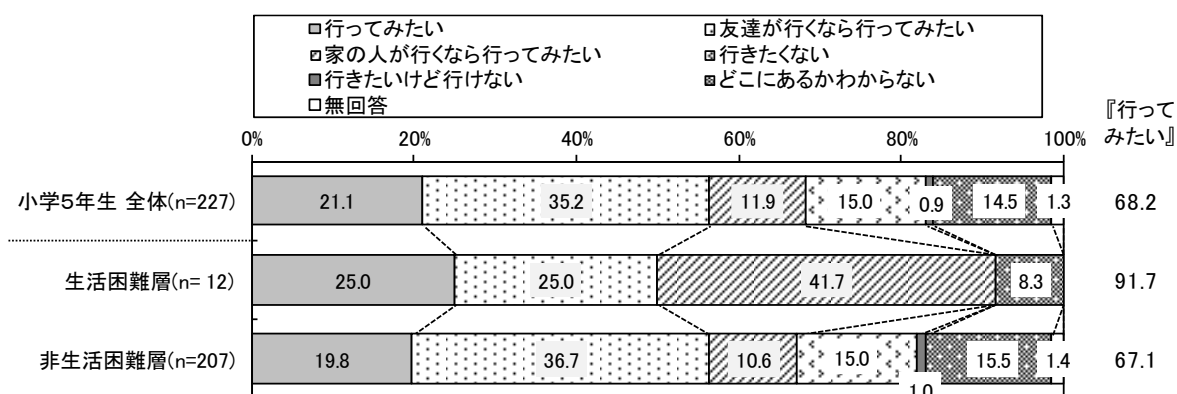


## (2) こども食堂の利用意向

問 13 家の近くにこども食堂があったら食べに行きますか。(○は1つだけ)

こども食堂の利用について、小学5年生では「行ってみたい」21.1%、「友達が行くなら行ってみたい」35.2%、「家の人が行くなら行ってみたい」11.9%を合わせた『行ってみたい』は68.2%となっている。生活状況別でみると、『行ってみたい』との回答は、生活困難層の91.7%が非生活困難層の67.1%を大きく上回る。「どこにあるかわからない」は、生活困難層で8.3%、非生活困難層で15.5%となっている。

【小学5年生・生活状況別】こども食堂の利用意向



中学2年生では「行ってみたい」12.0%、「友達が行くなら行ってみたい」34.3%、「家の人が行くなら行ってみたい」4.2%を合わせた『行ってみたい』は50.5%となっている。生活状況別でみると、『行ってみたい』との回答は、非生活困難層の51.1%が生活困難層の43.8%を上回る。「どこにあるかわからない」は、生活困難層で12.5%、非生活困難層で25.2%となっている。

【中学2年生・生活状況別】こども食堂の利用意向

